

平成21年9月8日

保物セミナー2009 協賛団体各位

この度は保物セミナー2009に協賛頂きましてありがとうございます。
今回のテーマは「電磁界の健康影響」、「保健物理のこれから」、「医療被ばくに注目して」です。特別講演として、文部科学省放射線規制室室長中矢隆夫さんより「安全規制状況と規制の動向について」、原子力安全委員会委員久住静代さんより「原子力安全委員会の活動について」があります。プログラムを添付いたします。

さて、協賛団体の会員がご参加頂く場合には3名までは参加費は無料とさせていただきます。しかし、ボイリング・ディスカッションは有料です。無料参加希望者は添付の「参加申込書」に必要事項ご記入の上ご返送ください。

〒541-0057

大阪府中央区北久宝寺町2-3-6

(財)電子科学研究所内

保物セミナー2009 実行委員会

委員長 辻 本 忠

Tel.06-6262-2410

Fax.06-6262-6525

Eメール: tsujimoto@esi.or.jp

保物セミナー2009

090908

今年の保物セミナーは「電磁界の健康影響について」、「保健物理のこれから」、「医療被ばくに注目して」をテーマに開催いたします。これらのテーマは常々問題になっている事ばかりです。また、特別講演として原子力安全委員会委員の久住静代先生より「原子力安全委員会の活動について」と文部科学省の中矢隆夫室長より「安全規制状況と規制の動向について」の講演をお願いしております。これらは保健物理の関係者にとっては非常に関心の深いものです。
たくさんの人にご参加いただき、活発な意見交換の場となる事を期待しております。

開催日：平成21年10月29日（木）～30日（金）

場 所：大阪科学技術センター 8F大ホール

〒550-0004 大阪市西区鞠本町1丁目8番4号

Tel. 06-6443-5320 Fax. 06-6443-5319

主 催：保物セミナー2009 実行委員会

主催団体 日本保健物理学会・(財)大阪科学技術センター

関西原子力懇談会・(財)電子科学研究所

(社)日本アイソトープ協会・(社)日本原子力学会関西支部

後 援：文部科学省（依頼中）

協 賛：NPO安心科学アカデミー

医療放射線防護連絡協議会

(社)応用物理学会放射線分科会

(社)大阪府放射線技術会

(社)京都府放射線技師会

(社)日本放射線技術学会

(財)原子力安全技術センター

(財)放射線影響協会

(財)放射線計測協会

日本放射線安全管理学会

大学放射線施設協議会

(社)大阪ニュークリアサイエンス協会

(財)原子力研究バックエンド推進センター

参加費：6,000円 但し、事前申込(10月25日当日迄有効)の場合は5,000円

ボイリング・ディスカッション参加費 6,000円

参加費は当日会場にてお支払い下さい。

申込方法：「申込書」に必要事項をご記入の上 FAX. にてお申込みください。当日受付も行いますが、配布資料等の関係がありますので、あらかじめ申込みを頂きますようお願い致します。

申込み先：FAX. 06-6262-6525

(財)電子科学研究所内「保物セミナー2009」実行委員会宛
〒541-0057

大阪府中央区北久宝寺町2丁目3番6号

Tel. 06-6262-2410

Eメール：seminar@esi.or.jp

その他：URL：<http://www.esi.or.jp/>

■大阪方面よりお越しの場合

▶地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分

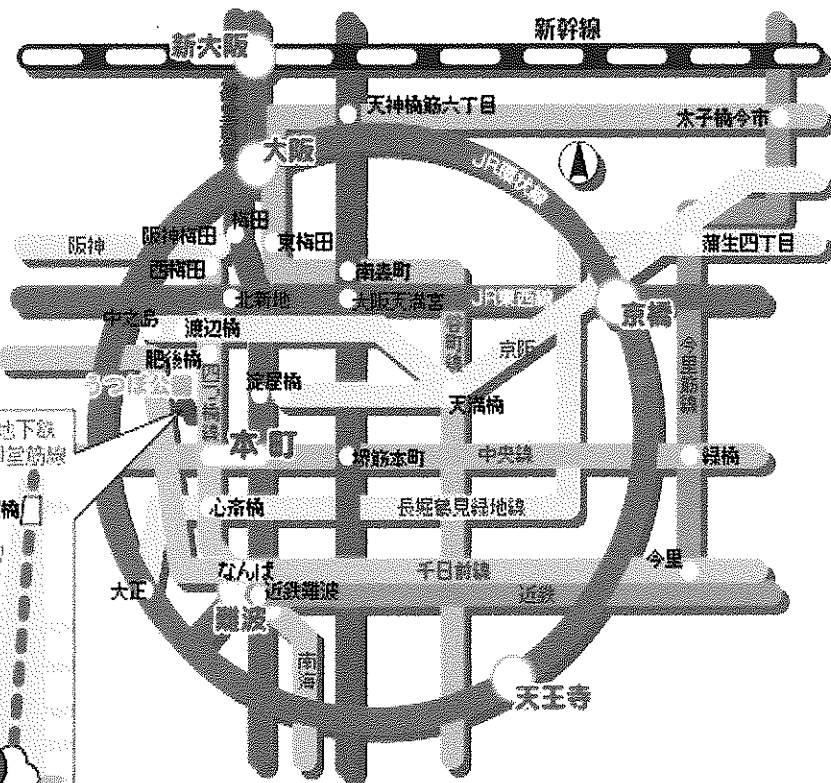
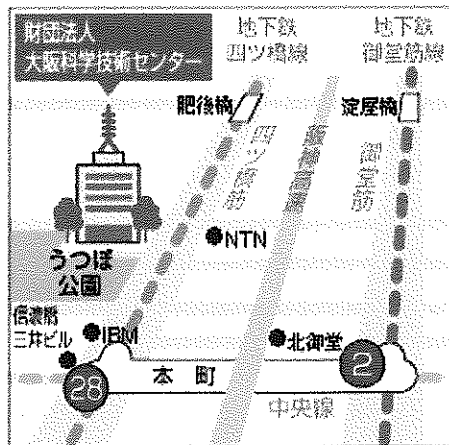
■新大阪方面よりお越しの場合

▶地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分

■なんば方面よりお越しの場合

▶地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分

▶地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分



プログラム

平成 21 年 10 月 29 日 (木) 13 時 00 分～13 時 10 分

開会のあいさつ

保物セミナー2009 実行委員会委員長 辻本 忠

13 時 10 分～16 時 00 分

電磁界 (EMF) に関する調査研究委員会

(大阪科学技術センター) 企画行事

テーマ 1 : 電磁界の健康影響について

座 長 : 大阪大学 名誉教授 山本 幸佳

基調講演 : 「WHO (世界保健機関) による商用周波磁界のリスク評価」

(13 時 10 分～14 時 10 分)

電磁界情報センター 所長 大久保 千代次

講 演 1 : 「疫学について」

(14 時 10 分～14 時 50 分)

和歌山県立医科大学 医学部公衆衛生学教室 教授 竹下 達也

講 演 2 : 「小児白血病について」

(14 時 50 分～15 時 30 分)

大阪市立総合医療センター 副院長 原 純一

総合討論

(15 時 30 分～16 時 00 分)

16 時 00 分～17 時 00 分

テーマ 2 : 最新機器の開発動向

各社より自由に発表 1 社 10 分程度、発表社の多い場合は短縮することもある。

司会 : 東京工業大学教授 佐久間洋一

17 時 30 分～19 時 30 分

ボーリング・ディスカッション

会 場 : 大阪科学技術センター サイエンスクラブ

コーディネータ : ㈱三築ツヅキ 北本忠司、長瀬ランダウア㈱ 飯田泰二

開会挨拶・乾杯のあいさつ :

ステージ 1 : 自由な意見の交換 (オフレコで自由に意見を述べる)

ステージ 2 : 参加者の懇談

ステージ 3 : お楽しみ (音楽会) (くじ引き) 等

平成 21 年 10 月 30 日 (金) 9 時 00 分～10 時 00 分

特別講演 1

演 題：安全規制状況と規制の動向について

座 長：大阪大学教授 飯田敏行

演 者：文部科学省科学技術・学術政策局

原子力安全課放射線規制室長

中矢隆夫

10 時 00 分～12 時 00 分

テーマ 3：保健物理のこれから

座 長： 福山大学教授 占部逸正

1. これまでの保健物理 (10 時 00 分～10 時 30 分)
(財) 電子科学研究所専務理事 辻本 忠
2. これからの保健物理 (10 時 30 分～11 時 00 分)
近畿大学原子力研究所准教授 杉浦紳之
4. 各分野より見た保健物理
 - ・ 医療関係者からみた保健物理 (11 時 00 分～11 時 15 分)
藤田保健衛生大学准教授 横山須美
 - ・ 電力の現場からみた保健物理 (11 時 15 分～11 時 30 分)
東京電力株式会社部長 鈴木良男
 - ・ 大学の現場からみた保健物理 (11 時 30 分～11 時 45 分)
神戸薬科大学講師 安岡由美
 - ・ 若手からみた保健物理 (11 時 45 分～12 時 00 分)
電力中央研究所 荻野晴之

13 時 00 分～14 時 00 分

特別講演 2

演 題：原子力安全委員会の活動について—放射線関連—

座 長：元藤田保健衛生大学 下 道国

演 者：原子力安全委員会委員 久住静代

平成 21 年 10 月 30 日 (金) 14 時 00 分～17 時 00 分

(保健物理学会企画行事)

テーマ 4 : 医療被ばくに注目して

座 長 : 名古屋大学医学部教授 太田勝正

- 演 者 : (1) 医療被ばくの現状 (14 時 00 分～14 時 45 分)
名古屋大学医学部講師 小山修司
- (2) 医療被ばくのリスク (14 時 45 分～15 時 30 分)
放射線医学総合研究所規制科学総合研究グループ 吉永信治
- (3) 医療被ばくの正当化と最適化 (15 時 45 分～16 時 30 分)
大分看護科学大学准教授 伴 信彦
- (4) 総合討論「医療被ばくの課題」 (16 時 30 分～17 時 00 分)

17 時 00 分～17 時 10 分

閉会のあいさつ

保物セミナー2009 実行委員会副委員長 山本幸佳

協 賛 企 業

株式会社アトックス

アロカ株式会社

応用光研工業株式会社

株式会社関電パワーテック

原燃輸送株式会社

株式会社サイエンス・サービス

四国電力株式会社

株式会社千代田テクノル

テクノヒル株式会社

東電環境エンジニアリング株式会社

長瀬ランダウア株式会社

株式会社日本環境調査研究所

日本空調サービス株式会社

株式会社パーキンエルマー・ジャパン

株式会社ビームセンス

富士電機システム株式会社

ポニー工業株式会社

三菱電機株式会社

株式会社三築ツヅキシステム

株式会社ワカイダ・エンジニアリング